



## 旭小学校 (5年生・65名) よのなか教室「将来の夢に向かって今がんばること」

令和5年11月16日(木) 10:05~11:45



【岸田 貴子さん】

旭小学校の5年生が、「将来の夢に向かって今がんばること」というテーマで、岸田 貴子さん(岸田電業代表取締役)の講話を聞きました。

岸田さんは、お仕事の内容やSDGsの取組、ご自身の夢、そして子どもたちへのメッセージなど、これまでのご経験をもとに写真やCGを交えてお話しくださいました。

SDGsの実践として、会社として目標を掲げ、環境や安全、健康などに留意した取組を行っていること、また、困っている人を手助けできるようなプロジェクトを立ち上げたいという構想をもっていることなどについて分かりやすく説明してくださいました。

将来の夢に向かって今がんばることとして、「勉強すること、体を動かすこと、挨拶をすること、友達と仲良くすること」など、普段、当たり前だと思っている行動が大切であることをアドバイスしていただき、最後に、次年度、旭小の最上級生となる子どもたちに、「リーダーとして、協力して素晴らしい旭小にしてほしい」というエールを送っていただきました。



【講話の様子】

### ～お礼の手紙より～

この前は、しょう来のためなど、いろいろなことをお話ししていただき、ありがとうございました。わたしは、電気のことをあまり知らなかったけれど、岸田電業のことをくわしく知ることができたので、よい機会になりました。また、岸田電業でもSDGsに取り組んでいるなんてすごいいいと思いました。今回、お話ししていただき、学んだことを、活かしていきたいです。

## 東小学校 (4年生・106名) よのなか教室「のぼり猿について」

令和5年11月20日(月) 10:05~10:50

東小学校の4年生が、延岡市の伝統的な伝統工芸である「のぼり猿」について、よのなか教室で学びました。

講師は、橋倉 由美さん(のぼり猿製作者)です。

橋倉さんは、のぼり猿の由来や作り方、材料など、実物を提示しながら、詳しく説明してくださいました。また、なぜ、のぼり猿を作るようになったのかや、のぼり猿への思いなどについて語られ、子どもたちも、のぼり猿への興味・関心を高めることができました。橋倉さんによると、100年くらい前からのぼり猿の制作が行われていたということですが、将来、のぼり猿製作に携わってみたいという希望を抱いた子どもがいたかもしれませんね。



【橋倉 由美さん】

### ～お礼の手紙より～

この間は、わたしたちのために、のぼりざるについてお話ししていただき、ありがとうございました。

おかげで、のぼりざるのことをたくさん知ることができました。

学んだことをリーフレットの中に入れ、のぼりざるのよさを紹介していきたいです。



【講話の様子】



【実物ののぼり猿】

## 旭中学校 (2年生・84名)よのなか教室「職業講話～あなたの好きはなんですか？」

令和5年12月21日(木) 13:35～15:25

旭中学校の2年生が、職場体験に備えたマナー教室を行いました。講師は、桑原 寿美さん(県教育庁高校教育課就職支援エリアコーディネーター)です。桑原さんは、以前、客室乗務員をされており、その時のご経験をもとに、仕事のやりがいと苦労、その仕事を目指した理由などを詳しく話してくださいました。また、仕事は一生続けていくものであり、「皆さんの好きなものはなんですか」と生徒に質問され、自分の好きな



【礼の実技演習】

ものに関わる職業をたくさん知ることが大事であることを述べられました。

生徒へのメッセージとして、「失敗を恐れない、むしろたくさん失敗することが大事！」と

話され、生徒も、失敗を恐れず、失敗を次に生かすことの大切さを学びました。

講話の後半は、マナー教室でした。マナーとは、「相手への思いやりを表現、体現すること」という

基本的な考え方をもとに、身だしなみや立ち居振る舞いなど、職場体験に向けて大事なポイントを示されました。そして、実際に挨拶や礼の動作を行ったことで、子どもたちも、職場体験でのマナーについて自信をもつことができました。

最後に「旭中の代表だということ、常に見られている」ということを意識して職場体験に臨んでほしいという桑原さんの言葉に、自覚を新たにされた子どもたちの表情がありました。



【桑原 寿美さん】

## よのなか通信 にこにこレター

延岡市立一ヶ岡小学校 鷹巣 真宏

本4～6年生を対象にしたキャリア教育講演会の取組を紹介します。

取組の一つ目は、講演会に本校オリジナルの名前をつけたことです。職員に募集した案の中から「いちおか One Step 講演会」という名前を選びました。今後とも、子どもたちと職員に親しまれながら引き継がれていくことと思います。

二つ目はキャリア教育支援センターを頼るということです。6名の講師選定をお願いしました。子どもたちは、その中から2名を選び、話を聞きに行きます。本年度も、子ども達にとって有意義な話をしてくださる大変素晴らしい講師の方々を選んでいただきました。

三つ目は、講演会後の交流の時間の設定です。延岡市が取り組んでいる「ジグソー法」の考えを生かして、学級ごとに、以下の流れで1時間授業を行い、感想を交流させました。

ステップ①「問いに対して自分の考えを書き表す」本時のめあてを「将来の夢を叶えるために今頑張ることは何だろう」と設定し、講話を聞く前にワークシートに書き記しておきます。

ステップ②「交流①～③を行う」3回の意見交流の機会を設けました。グループを変えて話し合ったり全体で発表したりすることで、自分が聞いていない講師の先生の話に触れたり、めあてに対する答えをつくり上げたりと協働的に学びます。そして、ステップ③「もう一度自分の考えを書き表す」

どの児童もステップ①の時より考えを広げたり深めたりすることができました。

キャリア教育支援センターのご協力もあり、子ども達の夢や希望を育む「いちおか One Step 講演会」になりました。



【鷹巣 真宏先生】

## 延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内  
電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

✉ mizmas228@gmail.com

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp